

令和4年4月7日

天龍中学校長 塩澤孝仁

保護者の皆様へ

新入生及び保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

また、新2・3年生及び保護者の皆様、進級おめでとうございます。

職員一同ご家庭や地域と連携し、お子様の望ましい成長のために全力で努めて参りたいと考えておりますので、ご理解ご支援をよろしくお願い致します。



生徒の学校での活動の様子や予定は、週末に各学年より出される学年通信にてお知らせしていきますので、ご一読ご確認いただきたいと思いますが、学校全体の内容など他学年の様子はなかなか知ることができないのが現状です。

そこで、保護者の皆様だけでなく、村内外のより多くの方々に知っていただくために、本年度も引き続き天龍中学校ホームページに“校長室より”としてお知らせしていきたいと思っております。また、『天龍中だより』をご家庭への配布と村内回覧をさせていただきますのでご覧いただければと思っております。お気づきの点等ございましたら、学校（校長：塩澤）までお気軽にご連絡ください。

～入学式での学校長式辞から 抜粋～

～前略～

天龍中学校の学校教育目標は「自主・敬愛・練磨」そして、その目標を達成するために重点目標を『ひとりになれる ひとつになれる』として取り組んでいます。

これから皆さんがこの目標の下、天龍中学校の生徒として、『自己とふるさとの未来を見つめ、未来を拓く力と天龍力を身につけていく』ようにするために大切なことを三つお話しします。

一つめは常に『問いを持つ』です。

教科書や先生から与えられた問いから正解を求めているだけでは、これからの未来を拓く力はありません。常に自分なりの問いをもって、自分の考えで、自分なりの正解を求めていこうとする中学生になりましょう。

二つ目は『トライ&エラー』。

問いを持ったら、自分なりの考えを持って失敗を恐れずに思い切ってトライ（試して）みましょう。エラー（失敗）してもいいんです。エラー（失敗）しないことより後悔しないことが大切です。失敗から学ぶことのほうが遙かに大きいのです。失敗しても周りの友達や先生方、家族がバックアップしてくれます。

思い切ったチャレンジを期待します。

三つめは『自立』です。

中学校三年間はあっという間です。中学校生活の出口は進路選択です。自分で生きていく道を選択・決定しなければいけません。そのためには、自分のよさや得意なことを理解し、『常に問いを持ち』『トライ&エラー』を重ね学び続けることで、自分の考えを持って未来を拓く力、つまり『自立』の力がついてきます。

この三つを大切にしながら、自分と向き合い、多様な考えを持った仲間とともに、自分なりの答えを導き出していきましょう。私たち職員も皆さんに負けないように一緒に学んでいきたいと思っております。

2・3年生の皆さんに大切なこととして期待したいことがあります。先ほど新入生のみなさんにお話しした三つに加えて、もう一つお願いします。それは、学校目標の『自主』（自ら学び自ら行う）に関わって『自分に合った自分らしい学び方を身につけましょう』という事です。今年度もさらに「もう一歩前へ」学びが向上するように、自己評価をしながら自分らしい学び方を身につけていきましょう。

～後略～

